八尾市時報

昭和41年1月20日　第303号

昭和24年10月10日
第三種郵便物認可

発行所　大阪府八尾市役所
編集兼発行人　平尾達夫
印刷場　サンケイ印刷株式会社
発行部数　43,000

市民憲章

わたくしたち八尾市民は
1. 若い力をそだてましょう。
1. あたたかい心でまじわりましょう。
1. みどりのまちをつくりましょう。
1. 文化財をたいせつにしましょう。
1. 働くよろこびに生きましょう。

人の動き

総人口	165,986
男	83,978
女	82,008
世帯数	43,279
面積	41,255㎢

41年1月1日現在

成人おめでとう

社会へ巣立つ若い力

記念講演など多彩な行事

一月十五日は「成人の日」。この日は春を思わせるような好天にめぐまれ、市民ホールには過去一年間に成人を迎えた若人ではちきれんばかり。午前十時と午後一時の二回にわたって記念式典と講演が行なわれました。

今年、新らしく成人となった人は、全市で二、六六七人。記念式典は青井教育長の開式のことばではじまり、国歌斉唱、市民憲章の唱和、日吉教育委員会委員長のあいさつ、大橋市長、小池市議会議長、柏倉連合青年会長らのお祝いのことば、本多選管会委員長の励ましのことばとつづきました。

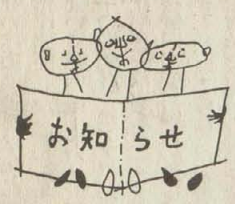
午前の部では、このあと、昭和三十六年から行政協定を結んでいる大阪市から成人代表として、富永寛さんと柄須賀豊子さんの二人が参加し、当市の代表から花束が贈られました。一方、大阪市のフェスティバルホールで行なわれた大阪市の成人式では当市の代表森田桂司さんと川崎恵美子さんが大阪市の代表から花束を受け互いに新成人の交歓を行ないました。

記念講演は、朝日新聞社の論説委員奈良弘美氏が「アジアの情勢と日本」について語り、戦乱が絶えないアジアの中で私たち日本人のなすべき役割を語り、新成人をはげまして、有意義な式典の幕を閉じました。

また、大阪市上本町九丁目にある婦人会館で行なわれた〝初釜の会〟に大阪市成人の代表とともに、当市からも北田恵子さんはじめ十二人が招待され、大阪市長中馬夫人らとともにお点前をいただき、楽しい交歓の一ときを過しました。

写真

【上】＝市民ホールの式典に集う新成人たち
【中】＝大阪市立婦人会館での〝初釜の会〟に参加する当市代表
【下】＝柏倉連合青年会長らから花束を受ける成人代表



■保育所の受付けは26日からです

市内の保育所の受付は次のとおりです。あずかるお子さんは、幼稚園とほぼ同じ年齢ですが、その母親が昼間働きに出ていて、こどもを保育できなかったり、出産前後で十分に世話ができない、家庭などの児童（福祉法による措置児童）にかぎります。

とき	保育所（園）
1月26日（水）	志紀保育園（田井中423）
〃7日（木）	市立亀井保育所（亀井568）
	市立西郷保育所（末広町1丁目45）
28日（金）	市立西郡保育所（幸町5丁目24）

時間は午前10時から午後3時までに希望の保育所へ直接おいで下さい。なおくわしくは市社会課（TEL②1971）へお問い合せ下さい。

■ジフテリア・百日ぜきの予防接種

ジフテリア・百日ぜきの予防接種（第3回目）は次のとおりです。

▷該当者＝①39年4月1日生れから生後3カ月までの人。②昨年3回うけ、今年1回追加免疫を受ける人。

▷料　金＝1人1回50円、母子手帳を必らずご持参下さい。

とき	ところ
2月7日（月）	志紀中、久宝寺中
8日（月）	中高小、山本労働会館
9日（水）	用和小、隣保館
10日（木）	竹渕小、竜華労働会館
11日（金）	大正中、安中小
14日（月）	南高小、八尾小
15日（火）	清友幼稚園、曙川出張所

時間は午後1時半から3時まで。

■お米の配給品目と価格が変りました

このほどお米の配給品目と価格が次のとおり変りました。

今までの特選米と普通米を廃止して、新しく、上米と並米を設け徳用米とあわせて三品目となりました。

▷上　米＝内地米水稲うるち1～3等玄米を原料する精米で、今までの特選米と普通米の中間の品位です。10㎏　1,230円

▷並　米＝内地米水稲うるち4.5等玄米を原料として、これに準内地米の一部を加えたもの。10㎏　1,190円

▷徳用米＝その他の内地米と準内地米の一部を原料とするもの。10㎏　970円。

生保世帯などへ配分

歳末助け合い運動

昭和四十年度の歳末助け合い運動は、市民の皆さんのご協力で百五十一万九千九百六十二円の義援金が寄せられました。つつしんで感謝申しあげます。

これらの義援金は次のとおり配分。

▽長期入院患者30万6千円▽関西消費者連合会一万円▽市▽生活保護60万7千2百円▽会議員団七千円▽婦人団体連▽貧困世帯61万8百円▽絡協議会三万円▽安中住宅仲▽市内の里子千6百円▽良婦人会三千円▽妊婦＝六カ月間毎日牛乳一本▽産婦＝産後三カ月間毎日牛乳一本▽乳幼児＝生後四カ月から九カ月間毎日牛乳一本

なお、法人関係の募金は次のとおりです▽南高民踊研究会など千四万二千六百七十円▽刑部わかば子供会二千円▽菊友会一万円▽白鳩幼稚園PTA二万九百二十円▽万願寺こども会三千円▽

生活保護を受けている世帯などを対象に

牛乳を無料で配給

生活保護を受けていたり、市民税が課税されていないような低所得の世帯の妊産婦や乳幼児に無料で、牛乳を配給されることになりました。このようなご家庭の方で配給を希望される方は、母子手帳と市役所税務課で証明書をもらって、衛生課の窓口へお申し出下さい。これらの方々には一本が配給されます。

なお、お申し込みの期日は二月一日まで。くわしくは市役所衛生課までお問い合わせの方々には下さい。

ゴミ箱に清掃標識

申し込みは作業員へ

清掃課では、昨年六月から、ゴミ箱の標識を取り替える作業を行なっていましたが、本月でほとんどこの作業を終えました。

これは、ゴミ収集の作業能率を上げるためと、今、何世帯のゴミを収集しているかという実態を調べて、少しでも清掃事情をよくするために行なったものです。

この清掃標識は、昭和四十年の第一期分のゴミ処理手数料とひきかえにお渡ししましたが、なにかの都合でまだ受けとっておられない方は市役所衛生課か最寄りの出張所、清掃作業員または手数料集金員にゴミ処理の申込みをして下さい。

今年からこの清掃標識のはっていないゴミ箱のゴミは、収集できませんからご了承下さい。

健康診断をお忘れなく……今春小学校入学児童

■届いていますか就学通知書

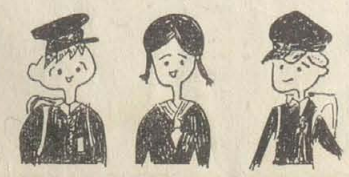
今年四月に小学校に入学するお子さん（昭和三十四年四月二日から三十五年四月一日までに出生した方）には、今月中旬に就学通知書をお届けしています。

この通知書は昭和四十年十二月一日現在、市内に住んでいるお子さんを対象に作成していますので、次に該当する方は、教育委員会までお申し出下さい。

▽昭和四十年十二月一日以後当市に転入した方
▽昭和四十年十二月一日以後に市内で転居した方
▽住民登録がすんでいない方
▽通知書が着かなかった方

外国人の方にも就学案内を送りますから、小学校へ就学の希望があれば、案内のとおり手続きをとって下さい。

なお、小学校に入学するお子さんを対象に、次の日程で健康診断を行ないますから、指定された学校で必ずお受け下さい。時間は午後一時三十分から三時までです。



日程表

とき	学校名
1.25（火）	⟶八尾小・山本小・用和小・久宝寺小
1.26（水）	⟶竜華小・大正小・桂小・安中小
1.27（木）	⟶竹渕小・中高小・南高小・北高小
1.28（金）	⟶曙川小・北山本小・南山本小・志紀小

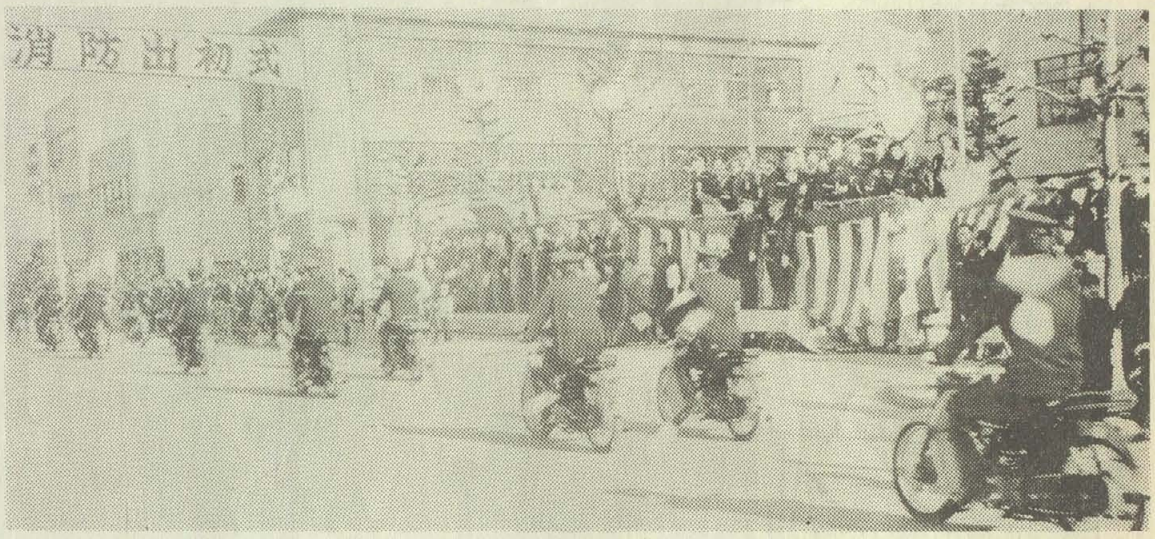
火事半減で志気上る出初式

今年も防火にご協力を

今月七日は恒例の出初式。午前九時三十分から八尾小学校校庭に消防車、消防署員らがせいぞろいして盛大に式典がとり行なわれました。今年は会場の都合で人気を呼ぶ一せい放水はできませんでしたが、市庁前通りを、今年から新しく編せいされた、オートバイ査察隊二十台の先導でポンプ車二十台、化学車二台、救急車一台ジープ一台計四十四台が分列行進し、市庁舎正面につくられた視閲台から大橋市長ら来賓者の視閲を受けました。分列行進がはじまると沿道をうずめた観衆やビルの窓から紙ふぶきが投げられ、例年と違ったはなやかな出初式がくりひろげられ、観衆のカッサイをあびました。

また、このほど四十年の火災の発生件数がまとまりましたが、これによりますと、火災発生件数は三十九年の百十七件から六十件と約半分に、また焼失面積も六千百五十平方㍍から三千五百四十九平方㍍と減少しています。

このためか今年の出初式は署員、団員の志気大いに上り、今年はさらに火災を少くしようと終始、張切った動作でスムーズに行なわれました。消防署ではいま火災ゼロのまちを目ざしています。昨年は皆さんのご協力で火災を半分に減らすことができましたが、今年はもっともっと少なくして、一日も早く火災を無くして、明るい住みよいまちづくりをしましょう。



進するオートバイ査察隊

したあと、八尾高プラスバンドの伴奏で消防署員、団員の入場で開式。大橋市長をはじめ来賓による人員、機械装備の点検、自衛隊ヘリコプターからの花束投下などほ

季節のメモ

■冬の食生活

これからしばらくは、青野菜が不足がちです。もっともこのごろは栽培技術の進歩で八百屋ではたいていの野菜が店頭に出ております。しかしやはり高目です。

もやしは安くてビタミンCを豊富に含んでいますので、大いに利用しましょう。

肉類もこのところ高値ですがくじらは安く、栄養価は他の肉類とかわりません。少しにおいがするので嫌う人がありますが、しょうがじょう油かミリンじょう油につけておくと、おいしくいただけます

チュー公買います

クマリン剤も配給

二月一日から二十八日まで、ねずみとり月間が行なわれます。伝染病などを媒介するねずみをこの機会に一匹でも多く退治して被害を少なくし、明るい生活環境をつくりましょう。

衛生課では期間中、次の日程でねずみとりクマリン剤を配給します。

また、衛生課か各出張所でねずみ一匹五円で買上げるほか、一等から五等まで当る抽せん券をお渡しします。なお、使用するときは台所の後片づけをし、残飯を一切おかぬようにして下さい。

この薬は人畜に有害ですから、取扱いには特に注意して下さい。

二月一日（火）久宝寺＝願証寺、久宝寺本村、亀井の一部

二日（水）高安＝神立、楽音寺大竹、水越、千塚、山畑、服部川、郡川、大窪、信貴山口住宅

三日（木）南高安＝恩智、垣内、黒谷、教興寺、信貴山口

四日（金）安中＝関西線から北側（渋川町一～五を含む）

五日（土）植松＝関西線から南側（鉄道宿舎、春日町二、三、相生町一、二、三を含む。）

七日（月）三津＝三津村、末広町一、二、三、四、五

八日（火）志紀＝二俣、弓削、田井中

九日（水）志紀＝府営住宅、老原、南老原、天王寺屋

十日（木）大正＝沼、太田、木本、大正住宅、北木本、若林町

十一日（金）山本＝近鉄線から北側、玉串川から西側各町会

十二日（土）山本＝近鉄線から北側、玉串川東側各町会

十四日（日）山本＝近鉄線から南側、玉串川東側各町会

十五日（火）山本＝近鉄線から南側、玉串川西側各町会

十六日（水）亀井、太子堂＝亀井阿古瀬町、釈加山町、跡部、太子堂、東太子、十倉町

十七日（木）竹渕＝竹渕

十八日（金）八尾＝近鉄線から北側、萱振本村、萱振住宅、東和町、楠根住宅

十九日（土）八尾＝近鉄線から北側、北本町一・二・三・四、山城町一・二・三、宮町一・二、佐堂一・二・三、久宝園住宅

二十一日（月）八尾＝近鉄線から南側、本町一～七、光南町一、二、栄町一、二、清水町一、二

二十二日（火）八尾＝近鉄線から南側、桜ケ丘、庄ノ内鉄筋、東本町一～五、東郷殖産住宅、南本町一～七、青山町、日本鉄工寮

二十三日（水）西郡＝幸町、泉町、桂町、高砂町、山賀町、新家町

二十四日（木）曙川＝柏村、刑部、八尾木、中田、都塚、東弓削、ガス住宅、刑部住宅、都塚団地、嘴川団地、柏村住宅

贈りもの

老人ホーム

老人ホームに次の方方から温かい贈りものをいただきました厚くお礼申し上げます

（敬称略）

寄付金

一千六百円＝（K）一千円＝だっこちゃん一万円＝山口伝一（末広町）一千円＝鴻池呂右エ門（河内市）三百円＝どこかの老人四千二百円＝八尾地区婦人会（本町）五万円＝三好タニ（柏村）三千円＝大阪府理容環境衛生同業組合八尾支部（本町）五千円＝井上実（東住吉区）四千百円＝志紀地区婦人会（志紀）一万四千円＝大阪府知事二万一千五百円＝宮川祐啓（安中）一千円＝だっこちゃん一千円＝（K）一万八千円＝大阪中央放送局大阪共同募金会六千円＝毎日新聞厚生事業団毎日放送大阪青年会議所二千円＝吉川チヱ（栄町）五千円＝服部川子供会（服部川）一万九千二百十五円＝南山本子供会（南山本地区）一万円＝小島等（阿倍野区）二千万円＝山田撚糸株式会社二万円＝ホワイト美術倶楽部（公民館内）一千円＝成瀬芳江（本町）三千円＝越前フク（枚岡市）

（十二月中の一部）

新民生委員さん決まる

このほど民生委員さんの改選が行なわれ、次のとおり新しい委員さんが決まりました。（数字は丁目）

八尾地区

南本町七、八　辻村嘉三郎
南本町四、五、六　植田　鶴蔵
南本町二、三　倉内　秀子
清水町二　石井　円照
光南町一、二　大北　文衛
南本町一、東本町一、清水町一　萱村善三郎
東本町三　中岸　芳雄
東本町四、五　嶋田　良子
東本町二、本町一　佐藤　和雄
本町二　阪田　正利
本町三　永山　トラ
本町四　西岡三四郎
本町五　友永　一夫
本町六　鶯地　真証
本町七　竹本弥治郎
栄町一、二　山中一次郎
末広町一　大西　忠夫
末広町二、三　岡本　義清
末広町四、五

用和地区

佐堂町一、三　高橋卯之助
佐堂町二、美園町　三宅　憲逸
久宝園住宅一～三　円尾　勲
宮町一　山口　重樹
宮町二～六　井上　己一
山城町一、二、三　山上　梅香
山城町四、五　糀谷　健要
北本町一、二（東）　岡村歌津子
光町一、二　山科　秀次
北本町二（西）　瀬口千代子
北本町三、四　奥田　泰功
末広町一、二　西岡　宗雄
萱振町三、四　川合善次郎
萱振町五、六、七　森田栄治郎
楠根町一、二、三　野村　巌
楠根町四、五　宮城　恩孝
小畑町一、二、三　岡本　正明
梅ノ町、柳ノ町　堀　寅寿郎
緑ケ丘三、四、五　竜華地区
長池町一、二、三　相生町一
旭ケ丘町三、三、五　村井　信逸
旭ケ丘町一、二　木本東北町、東中町、東南町　菊野　武
桜ケ丘一、二、三　植松町二　檜垣　久栄
山本地区　植松町二、六　石井正次郎
山本町北八　植松町七　中務　貞二
福万寺町北一～六　森下宇之助　北木本
福万寺町四～八　若林町
福栄町一～四
福万寺町一～三

植松町三、五　浅野　房
植松町五　山野マサノ
植松町四　中部保太郎
沼町、佃町　木村　明
植松町七　山田宇之松
亀井一〇区の一　津田　武雄
春日町一～四　高良　武一
東太子町一、二　中土増太郎
亀井九区の二、三　高砂町
竹渕地区　幸町四
亀井北一～一一区の一　幸町三
亀井南一～一一区の二　桂町二（桂住宅を除く）
亀井南一～一一区の三　木田平次郎
竹渕新町一、二　村井当喜造
竹渕元町　谷川　進
竹渕中町　塩川　芳
竹渕相生町　森川竹之重
竹渕竹屋町　佐伯　貞雄
竹渕小鍋町　水上まつ子
竹渕河原町　田中　好雄
竹渕大門町　清水辰治郎
亀井一一区の四　内間　秀子
久宝寺地区　田中佐太郎
真砂町一、二　千塚
南町一、亀井　稲津　恵美
南二、三　木下　一彦
本町一、二、三　平岡万寿夫
新町一　加藤　稀代
新町二、三　山下　嘉人
東町　阿尾　義治
西町　野田　正明
中町　因野ヨリ子
北町　保田　岩造
真砂　青木　弥一
浜沢　清兼　小森伊太郎
田中　浅三　高安園住宅
大野　覚次　冠刀　サワ
山口　栄治　東喜　代司
宇賀　俊子　宮山とみ子
大正地区　小林　実次
沼　本本　国三
東大道町、東平屋町、北町　脇田信太郎
免田町、巽東、西　平岡　鶴吉
田中町、西川町　乾　安太郎
大正住宅一、二　辻本　行雄
大正住宅三、四　垣内たみえ
木本北町、西中町　喜多　秀吉
西南町　松村万寿子
木本東北町、東中町、東南町　菊野　武
北木本　辻田駒太郎
若林町　岸田　実蔵

西郡地区
新家町、山賀町　井上　義一
幸町六　植田　竹雄
桂町三　岸本　高春
幸町二北　上杉　行孝
幸町二南　福井　正新
高砂町　南田　鶴若
幸町四　西田　誠輝
幸町三　高井　光夫
桂町二（桂住宅を除く）　早川　明雄
桂町一　沢岡　宏
桂町五　吉村　実
幸町一　川西多嘉秋
幸町二　北村　優
泉町三　川西新之助
泉町一、二　飯尾　巌
高安地区
佐伯　貞雄
森川竹之重
塩川　芳
谷川　進
村井当喜造
木田平次郎
高良　武一
高砂町
中土増太郎
三好時三郎
桂町二（桂住宅を除く）
桂町一
幸町五
内間　秀子
清水辰治郎
田中　好雄
水上まつ子
稲津　恵美
木下　一彦
平岡万寿夫
加藤　稀代
山下　嘉人
阿尾　義治
野田　正明
因野ヨリ子
保田　岩造
青木　弥一
小森伊太郎
冠刀　サワ
東喜　代司
宮山とみ子
小林　実次
本本　国三
脇田信太郎
平岡　鶴吉
乾　安太郎
辻本　行雄
垣内たみえ
喜多　秀吉
松村万寿子
菊野　武
辻田駒太郎
岸田　実蔵
井上　義一
植田　竹雄
岸本　高春
上杉　行孝
福井　正新
南田　鶴若
西田　誠輝
高井　光夫
早川　明雄
沢岡　宏
吉村　実
川西多嘉秋
北村　優
川西新之助
飯尾　巌
植田末太郎
寺西　繁松
谷山　巌
井東　義一
松田　賢
吉崎富二三
植村清三郎
飯田　篤
大西　新吾
仲井ノブヱ
坂上　清郎
松村　亀蔵
松村弥太蔵
西尾芳太郎
大鳥　勝康
竹岡　芳雄
松村ミツヱ
萩原　キヨ
浅井アサヱ
加藤七之助
早川　真吉
辻野長太郎
稲葉　博
川村　福松
小川　礼二
森内　ひさ
辰己貞太郎
柏本　市松
杉中　慶子
松村　敏子
辻井ユキヱ
九七一）

刑部住宅第三、四　田渕　寿子
刑部住宅第一、二　阪口覚治郎

志紀地区
老原北町一、二　三木　義雄
老原東町一、二　角倉伊太郎
老原西町、南町　阪本　秋江
田井中北、南　富田栄太郎
天王寺屋北、南　裏野　隆
弓削、乾町　田坪松太郎
弓削末町、中町　中沢　平造
弓削巽町一　西川大太郎
弓削巽町二　小枝　政夫
弓削東ノ町　吉谷清太郎
弓削艮町一　西川新太郎
弓削艮町二　北山己之吉
弓削清水町一、二　細田　耕一
弓削高田町一、二　田辺　正枝
弓削高砂町一、二　開米威成夫
田井中東町二、三　高田　二郎
田井中東町一　荒木正太郎
老原立花町一、二　多田　吉行
老原宿舎　松本　正春

専門委員
松田　賢
吉崎富二三　児童
植村清三郎　婦人

▽民生委員は、児童委員も兼ねそれぞれ、担当する区域内で社会福祉増進のためご尽力をねがっています。市の福祉事務所や児童相談所などの社会福祉担当の行政機関と連絡して次のようなご相談をお受けしています。

○老人ホームへの入所や老人健康相談

○保育所や児童施設への入所

○精薄者、身体障害者などの相談

○母子家庭の厚生相談

○生活保護の相談（出産、教育、生業など）

このほか、生活していくための全ゆる悩みのご相談をお受けしていますから、ご遠慮なく相談にお越し下さい。また、民生委員は、相談の内容についてはかたく秘密を守ります。

なお、一部の地区で担当者がない地域がありますが、この地区の方々については社会課へお問い合せ下さい。（TEL㉘一九七一）